

9月17日、町民センター3階講堂において、「第7回真鶴町学校建設準備委員会」が開かれました。今回は協議の中でグループワークが予定されていたため、事前にグループ分けがなされ、座席が決まった形で始まりました。

現在検討を進めている「施設一体型小中一貫教育校」の建設場所が、真鶴中学校地に決定したことを受け、今回の最大のテーマは「学校の形態(学校制度)」でした。グループワークを通して、委員の皆さんが改めて真鶴町の教育への思い、子どもたちへの思いを語り合い、最後には全委員の総意として、新たな学校は「義務教育学校」としてスタートすることが決まりました。地域・保護者が新たな学校と繋がり、関わり、すべての町民が子どもたちを育てるといふ、当事者意識を今まで以上にもつことが大切になってきます。

それでは、第7回学校建設準備委員会の協議内容等について報告します。



グループワーク①

「真鶴町がめざしたい幼(保)小中一貫教育の姿」

グループワーク①では「真鶴町がめざしたい幼(保)小中一貫教育の姿」を再確認するため、3つのグループに分かれ、それぞれのテーマで話し合いました。

【学ぶ子どもの姿】

真鶴の子どもの強みは、自分たちで遊びなどを作り出す力があることである。／豊かな自然の中で、自発的に考えられる子どもに育てて欲しい。／繋がりがキーワードであり、高校生からも学べる機会ができると良い。／大人が子どもを信じることが大切である。

【学ぶ教師の姿】

ワンチームで安心できる学校をめざしたい。／小中免許保有者を集めることは難しいが、それを乗り越えていく学校をめざしたい。／固定化する懸念はあっても、外に関係性を広げていくことも大切である。／子どもから学ぶ、地域から学ぶ教師集団であって欲しい。

【学ぶ地域社会の姿】

新しい学校ができることで、地域を繋ぐ空間ができ、子どもも大人も学ぶ空間ができる。／地域学校協働活動のためにはコーディネーターを置くことが必要である。／子どもが主体的に学び動く環境づくりが必要である。／15歳までに地域に深く関わることで、将来地域を愛するようになる。



グループワーク②

「新しい学校像と学校の形態について」

グループワーク②では「真鶴町のめざす新しい学校像と学校の形態」について、義務教育学校がいいのか、小中一貫型小中学校がいいのか、メンバーを入れ替え、同じく3つに分かれて話し合いました。

【グループ1】

9年間の目標や学び、子ども理解などを共通理解のもとで行うためには、義務教育学校が良いのではないかと。／小中学校の文化や考え方の違いを乗り越えるためには、組織は一つであったほうが良い。／小中学校の理解が深まるような学校になって欲しい。

【グループ2】

めざせ義務教育学校。ワンチームだとリーダーは一人でもまとまりやすく、意思決定もしやすい。／子どもの気持ちや意見をよく聞いて決めていくことが、大人の責任でもある。／9年間を通して、子どもの学び、育ちの達成感をみんなで見ていくことが重要である。

【グループ3】

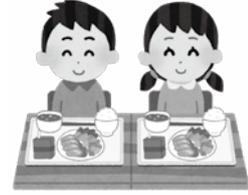
仮校舎で一緒に学び始めるタイミングで、9年間の達成感が得られる教育が行われると良い。／共創スペースなどを作り、大人と子どもが関わることで、互いに学びが得られるのではないかと。／少人数であることは町外や世界へ繋がる可能性を秘め、年齢による体格差はきょうだいのような関わりができる可能性を秘めている。

校舎建設に係る次の施設についても、方針が決定されました！



給食施設は自校方式で整備

自校方式、センター方式、デリバリー方式の3つのパターンについて、栄養士の配置、アレルギー対応、地産地消等を比較し、食育の観点からも、学校給食は自校給食として施設整備を行うことになりました。



プールは新設しない

環境整備の要件、費用、教職員の働き方改革等の観点から、学校プールの整備は行わないことになりました。ただし、児童・生徒の水泳の授業は、水の安全教育の観点からも必要であり、まなづる小学校のプール、民間を含めた近隣の施設、岩海岸を活用するなど工夫し、引き続き実施していきます。



体育館は既存の町立体育館を使用

学校体育館は新設せず、町立体育館を使用し、夜間等は地域に開放します。また、防災機能の強化を目的に、空調設備を設置し、併せて屋根の断熱機能の向上を図ります。

なお、小体育館の設置については、多目的ホールとの併用などで対応していきます。



現行の6-3制か、それとも別の学年の区切りか？

小中一貫教育校の導入に合わせて、学年段階の区切りを検討する必要があります。校舎施設の階層や昇降口の位置にも影響があるからです。教育活動の質を高めるためには、どのような学年段階の区切りが真鶴町に相応しいのか。次回の学校建設準備委員会で決定していきます。

真鶴町に住む人たちの未来を創る学校づくりを一步ずつ進めています。



第8回準備委員会のお知らせ *傍聴も大歓迎

日時：11月18日(月) 13:40～

会場：町民センター3階 講堂

テーマ：「学年の区切り」「教室の配置」等

準備委員会の
議事録と資料(一部)は
こちらから➡

